

第 1 学年 道徳学習指導案

- 1 主題名 誰もが安心して生活できる社会をつくる
- 2 内容項目 ①主たる内容項目 社会連帯 (C-12)
②関連する内容項目 思いやり (B-6)、相互理解 (B-9)
- 3 資料名 『バスと赤ちゃん』
- 4 ねらい (視点) 思いやりの連鎖によって生まれた拍手のもつ意味と役割を考えることから、誰もが安心して生活できる社会をつくっていかうとする道徳的実践意欲と態度を育む。

5 本時の展開

時	主な学習内容・活動	評価・留意点
10	<p>資料を読む</p> <p>■この教材の温かな部分をとらえる</p> <p>おさえ「この話でいいなと感じたところはどこですか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転手さんの言ったこと ・拍手が起きたところ ・お母さんが降りようとしたところ <p>「運転手さんの言葉から拍手が起きるところまで、再現してください。」</p> <p>役割演技：温かなバスの空間を再現し、運転手とお母さん、乗客の想いをつかむ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教師による範読 ・範読後、いいなと感じたところに線を引かせる。 ・自由発言 ・運転手役と母親役を指名する。 ・拍手の間を意識させる。
35	<p>■バス内に生まれた温かな社会連帯の良さをとらえる</p> <p>問い「運転手、お母さんはどんなことを思っていましたか？」</p> <p>【運転手】・お願いしてよかった</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆さん、ありがとう ・お母さん、良かったね <p>【お母さん】・運転手さん、ありがとうございます</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆さん、ありがとうございます <p>問い「乗客はどんなことを思って拍手していましたか？ホワイトボードに書いてください。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転手さんナイス！ ・お母さん、乗って行っていいよ ・みんなやさしいな ・なんか安心する <p>問い返し「中野さんはどうして16年たっても思い出すと目頭が熱くなるのでしょうか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感動したから ・その時の空気が忘れられないから ・自分のことではないけどうれしくて忘れられないことだから 	<ul style="list-style-type: none"> ・自由発言 ・ホワイトボード記入 ・誰もが見知らぬ偶然の関係であることを踏まえる。 ・生徒による板書の構造化 ・全意見の紹介 ・対話からの問い深め・考えた理由の問い
5	<p>■授業後の自己評価と感想の記入</p> <p>「今日の授業について自己評価をしてください。感想は帰宅後に再読したうえで書いてください。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートの記入